

特定非営利活動法人 長井まちづくり NPO センター

代表者	小幡知之
所在地	〒993-0086 山形県長井市十日町 1-10-23
設立年月日	2004年7月
URL	http://samidare.jp/ayakka/

【設立趣旨】

私達のまち長井は、近年、中心市街地における空洞化現象が大きな地域問題となりつつも、歴史の流れ、それに伴って生み出されてきた歴史的建築や町並み、そしてそれらを包み込む豊かな自然を有し、魅力あるまちとしての地域資源に恵まれています。市民各層が連携して「歴史・文化・自然」という長井の地域資源を活かした、まちづくり観光交流の促進、美しい景観・環境づくりの推進、新たな生活産業の創出、伝統や歴史文化の伝承と発信、まちづくりや NPO 活動の調査研究・普及啓発・相談助言を目的にした長井まちづくり NPO センターを設立することとしました。私達は、誰もが歩いて楽しい魅力に富んだまちづくりのために力を注ぎます。NPO 会員数 約 110 名 (H21 年 4 月現在・学生会員含む)

【沿革】

- 2004年4月 NPO 法人設立。
- 2004年7月～ 小桜館 (旧西置賜郡役所。明治 11 年。市指定) が改修されたのをきっかけに、窓口業務を受託。
- 2004年10月 横丁アートセッション (2004 年度～ 小桜館を舞台に毎秋に開催)
- 2005年2月 小桜館 スノーフェスタ (2005 年度～ 小桜館を舞台に毎冬に開催)
- 2004年～ 旧西置賜郡役所周辺整備構想ワークショップコーディネート
- 2005年～ 小桜館 (旧西置賜郡役所) 窓口業務
- 2006年～ あら町壱ノ蔵 (明治 30 年代) 改修、運営
- 2007年 エコエコハッピーおそうじ大会 環境に優しい掃除法で市民の手により小桜館を大掃除 (山形県)
- 2007年～ 神奈川大学 長井まちづくり研究所設立 市内歴史的建築物調査 (長井商工会議所)



エコエコハッピーおそうじ大会

【活動目的】

1. まちづくり観光プラットフォーム みんなが集まる協働のまちづくりの拠点を作ります。
2. コミュニティ・シンクタンク 大学や企業の知恵と、地域とをつなぎます。
3. まちづくり学校 若い世代のまちづくりの夢を応援します。
4. 子ども達が主演 次世代を担う子ども達に地域に根ざした楽しめる活動の機会を提供します。
5. アートによるまちづくり アートの非日常性によってまちを見つめ直します。

【活動内容】

1. 小桜館エリアの活性化
明治建築の小桜館活性化を目指し、館内の展示や情報発信を積極的に行っています。また、横丁アートセッション、小桜館スノーフェスタ、小桜館朝市などの取り組みを山形工科大学、商店街、近隣地区、長井商工会議所、長井市等と協力し、定着化しています。



横丁アートセッション。

2. 最上川・水を活かした活動の推進 川とまちをフットパスでつなぎ、景観保全、観光振興を推進し、通年での旅行者受け入れに向けた体制づくりを開始しました。
3. 蔵や歴史的建築を活かしたまちづくりの展開 明治期の蔵を改装し拠点とした「あら町・壱ノ蔵」の展開や、歴史的建築調査 (長井商工会議所委託、神奈川大学 西和夫名誉教授 協力) を継続して行っています。



あら町歩き



壱ノ蔵

【活動上の課題と今後の展望】

当地での歴史を活かしたまちづくりの舞台は、旧西置賜郡役所小桜館 (明治 11 年。市指定)、壱ノ蔵 (明治 30 年代)、旧桑島眼科医院 (昭和 2 年。市指定) などありますが、市内には活用されていない歴史的建築が未だ数多くあります。また長井市では最近、5 件の建物が登録有形文化財建造物となりましたが、現実には所有者から「保存の道筋はつけられたが活用までは個人では手がまわらない」という声が多く聞かれます。

一方、まちづくりのメンバーが徐々に増えてきて心強い限りですが、活動内容が拡大するに従い、人手不足が否めない状況になっています。今回実施する「長井まちづくり学校」では、市民が歴史的建築の魅力を発見し活用することを目標に、建物の歴史や企画の立て方を学んだ上で、各建物をサポートするグループを結成し、所有者と一体となってその場を活かすための色々なアイデアを検討し、実際に各建物でコンサートや展覧会などの企画を受講生自身が実施します。

この活動をバネに、今後も市民が活用出来る登録有形文化財建造物や歴史的建築を増やしたいと思います。そしてこの中から、新たな仲間が生まれることを期待します。

私たちは、市民がまちの魅力を発見して自分たちで実行する、市民自身による積極的な歴史を活かしたまちづくりの実現を今後も目指します。



登録有形文化財建造物 長井小学校